

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院で大腸内視鏡検査を受けられた患者さん・御家族のみなさんへ

「大腸鋸歯状病変教育による、非消化管専門医の大腸内視鏡検査における大腸ポリープ検出力向上に関する検討」に関する研究について

① 研究の目的

大腸鋸歯状病変は近年発がんのリスクがあると認識されてきた病変ですが、大月別重傷性病変と比較して検査中に指摘しにくい病変とも言われています。本研究では、非消化管専門医に対して大腸鋸歯状病変の教育を行うことにより、非消化管専門医の大腸内視鏡検査における大腸鋸歯状病変および大腸ポリープ検出力が向上するかどうかを検証することを目的としています。

② 研究対象について

2025年4月1日～2028年3月31日の間に当院で大腸内視鏡検査を受けた方が対象となります。本研究で用いるデータは、病変検出率の評価のために診療時に得られた検査結果等を二次的に利用します。研究に協力しないことによって不利益な取り扱いを受けることはありません。この調査の対象となられる方で、御自身あるいは御家族の情報を登録したくない場合は下記連絡先まで御連絡下さい。解析対象より除外いたします。なお、申し出がなかった場合には参加を了承していただいたものとさせていただきます。

③ 研究実施期間

承認後～2028年3月31日

④ 抽出項目

各医師が施行した大腸内視鏡検査結果等を電子カルテから抽出し、鋸歯状病変検出率、腺腫検出率、ポリープ検出率を算出します。

⑤ プライバシーの保護について

この研究では個人を特定できるような情報は一切登録されません。

⑥ 研究結果の公表について

研究結果は医学研究雑誌や学会等で発表される予定です。その場合も個人を特定できる情報は一切含まれませんので御安心ください。

⑦ 問い合わせ先・相談窓口

連絡先 聖マリアンナ医科大学病院横浜市西部病院内視鏡部 電話番号 045-366-1111（代表）

担当者 青木敬則（内線番号 7188）

対応時間等 平日 日中 9:00～17:00